



10万人目の入場者になった音色ちゃん（前列中央）

## 入場者 10 万人達成！ くにみもたん広場

くにみもたん広場の入場者が10万人を達成し、8月18日、記念セレモニーが行われました。

セレモニーでは10万人目となった伊達市の水戸音色ちゃんへ太田久雄町長から認定証と記念品、花束が手渡されました。また、99,999人目の緑上陽音ちゃんと100,001人目の松岡士道くんにも記念品が贈られました。



町政について説明する太田町長

## 太田町長と まちづくりについて考える

くにみの日プレ事業「町長と対話の日」が8月20日、観月台文化センターで開催されました。

第1部では太田久雄町長から町政報告、第2部では参加者の質問に町長が直接回答する質疑応答、第3部ではティーパーティ形式の懇談会が行われました。町長とまちづくりへの想いを意見交換しようと、会場には多くの方が来場しました。



木のぬくもりを感じる施設に

## 旧大木戸小学校の 改修工事が完了しました

平成24年に閉校となった旧大木戸小学校校舎の一部を文化財センターとして改修する工事が終わり、8月27日、28日に内覧会を行いました。貝田の町産材を使用した展示・ガイダンス室や学校の記憶が残る研修室（旧校長室）を見学し、思い出や施設のこれからを語りました。施設の愛称も募集していますのでぜひ応募ください（詳細は回覧を確認ください）。



美味しいモモに笑顔があふれました

## 首都圏の大学生が 福島の『今』を学ぶスタディツアー

県内の大学生が首都圏の大学生を案内し、福島の実況と復興の取り組みを知ってもらうスタディツアーが行われ、参加者は8月30日、国見町で農業について学びました。

農家の渋谷憲道さんと阿部郁さんからモモの品種や生産方法、風評被害払拭の取り組みなどの話を聞きました。モモの試食も行われ、参加者は固く甘いモモに驚いていました。



大会に出場されるみなさん

## 大会での健闘を誓う 伊達地方スポーツ大会等出場者へ激励金

各種スポーツ大会に出場するみなさんへの激励金交付式が9月1日、観月台文化センターで行われ、太田久雄町長と佐藤辰雄町体育協会長から激励金が手渡されました。

【第35回伊達地方スポーツ大会出場】ソフトボール競技他6種目【第25回全日本実年ソフトボール大会・日本スポーツマスターズ2016出場】安達雅樹（福島北ソフトボールクラブ）



優勝した青年部のみなさん

## 国見町商工会青年部 球技大会で3連覇の快挙

商工会親善球技大会県北地区大会で優勝した国見町商工会青年部が7月22日、太田久雄町長へ優勝報告しました。

今年の球技大会は7月13日に伊達市の保原総合公園で開催され、ソフトボール競技が行われました。一昨年のソフトボール、昨年のバレーボールでの優勝に続き3年連続での優勝となりました。



色鮮やかな浴衣で盆踊りを楽しみました

## 夏を満喫 国見まるごと再発見！開催

夏祭り「国見まるごと再発見！」が8月6日、観月台文化センターで開催されました。

特設ステージでは仮面ライダーゴーストショーや大抽選会、国見バーガー早食い選手権などが行われ、会場を盛り上げました。また、夕刻からは盆踊り大会や打ち上げ花火も行われ、参加者は楽しい夏のひとときを過ごしました。



受賞者と審査員のみなさん

## 愛される道の駅を目指して 「道の駅国見」愛称決定表彰式

「道の駅国見」愛称決定表彰式が8月7日、国見町役場で行われました。

表彰式では、愛称に決定した「あつかしの郷」を応募した鈴木俊大さんをはじめとする受賞者へ、太田久雄町長から記念品が手渡されました。鈴木さんは「町の復興、交流のシンボルになってほしいです」と道の駅への期待を述べました。



ピエロのま〜みんと一緒にバルーンアート体験

## 親子の交流を深める くにみキッズフェスティバル

くにみキッズフェスティバルが8月7日、観月台文化センターで行われました。

キッズフェスティバルは今年初めて開催され、第1部では、コマやマラカスなどおもちゃの工作やバルーンアート体験、第2部ではファミリーコンサートが行われました。さまざまな活動を通して、親子一緒に楽しめるイベントとなりました。



寄附金と短歌を太田町長へ手渡す吉田さん

## 世界遺産での 短歌展示を町長へ報告

「くにみ短歌会」で短歌の創作を行っている吉田弘さん（本町）の短歌が文芸シルク展で展示され、8月8日、太田久雄町長へ報告しました。

吉田さんの短歌は、世界遺産・富岡製糸場で開催された文芸シルク展「絹ノ言ノ葉」で展示されました。また報告と合わせ、福祉目的の寄附もされました。